

2024年10月

「応用物理学会中国四国支部・若手半導体研究会」開催のお知らせ

応用物理学会中国四国支部所属のワイドギャップ半導体研究者の討論の場としてはじまった「ワイドギャップ半導体若手研究会」も回を重ね、2006年より半導体材料全般に門戸を広げて「若手半導体研究会」として開催されるようになりました。これまでと同様に若手研究者、特に学生の皆さんが自由に討論できる場所を提供するというスタンスは守りつつ、幅広い分野の講演を募集します。

対面開催が戻ってきている状況ですが、オンライン開催のメリットも考慮し、本年度も昨年度に引き続きオンラインでの開催としました。場所を問わず参加いただけるので多くの方の申込みをお待ちしております。本研究会では完成された研究成果を発表する必要はありません。自身の研究成果をさらに磨き上げるための場所としてこの研究会を有効に利用してもらえたらと思います。

一般講演以外にも著名な先生方をお招きし、特別講演をしていただくことになっております。研究テーマの設定、問題へのアプローチの仕方（もしかしたら失敗談）など普段なかなか聞くことのできない貴重なお話をさせていただきたいと考えています。また若手研究会とはなっていますが、自称若手研究者の方あるいは気持ちは学生に負けないくらい若いという方にもご参加いただき、討論を盛り上げていただけたらと思います。

2024年度応用物理学会中国四国支部研究会企画委員会一同

【日時】 2024年12月7日（土） 13：00～18：00（予定）

【場所】 オンライン（コラボレーションツールoviceを使用）

【特別講演】 名古屋大学 出来真斗先生
題目：窒化ガリウムを用いたMOSFETの低消費電力化

【参加及び講演申込】 2024年11月27日（水）までに参加される方の所属、氏名、性別（学生の方は学年）を、講演希望の方については講演題目、著者名、所属、登壇者のE-mailアドレス、【連絡先及び予稿提出先】内のE-mailアドレスまでご連絡下さい。

【予稿提出】 講演を申込された方は、2024年12月2日（月）までにA4版1頁程度の予稿をMicrosoft Wordもしくはpdfファイルで下記のE-mailアドレスまでご提出下さい。書式は特に規定いたしません。題目、著者名、所属を必ず明記して下さい。

【講演及び発表形式】 学生による一般講演はすべてポスター発表によって行います。プログラムは11月27日（水）以降に追ってご連絡させていただきます。ポスター発表は、オンラインツールoviceを使用します。参加申込みされた方には、接続テスト用のURLアドレスをお知らせします。

【参加費】 ：無料

【連絡先及び予稿提出先】
徳島大学 富田卓朗
tomita@tokushima-u.ac.jp